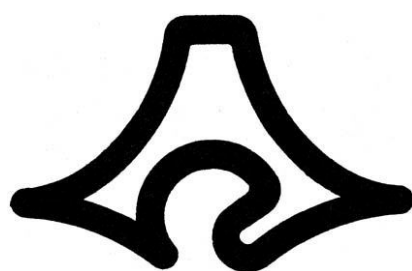




# 令和元年度 6月補正予算案



元. 6. 12  
静 岡 県

## 令和元年度6月補正予算案の概要

### ◎ 編成方針

当初予算編成後の事情変化により、早急に対応が必要な経費について補正する。

### ◎ 規模

(単位：百万円)

区 分	令和元年度		
	当初	6月補正	累計
一般会計	1,206,600	462	1,207,062
特別会計	828,528	—	828,528
企業会計	83,747	—	83,747
合 計	2,118,875	462	2,119,337

### ◎ 内容

(単位：百万円)

項 目	予算額
・子どもの安全確保対策	250
・豚コレラ対策	158
・社会健康医学大学院大学の開学に向けた施設整備等	40
・旧優生保護法一時金支給等事務	9
・サクラエビ主産卵場調査	5
計	462

# 一般会計 歳出の状況

(単位：百万円)

区 分	補正前の額	補 正 額	累 計
歳 出 総 額	1,206,600	462	1,207,062
義 務 的 経 費	616,198	0	616,198
人 件 費	301,310	0	301,310
扶 助 費	121,764	0	121,764
公 債 費	183,848	0	183,848
災 害 復 旧 費	9,276	0	9,276
税 収 関 連 法 定 経 費	183,456	0	183,456
義 務 的 経 費 ・ 税 収 関 連 法 定 経 費 以 外	406,946	462	407,408
投 資 的 経 費	186,572	308	186,880
公 共 ・ 直 轄	103,189	0	103,189
単 独	82,789	308	83,097
受 託 ・ 調 査	594	0	594
そ の 他 の 経 費	220,374	154	220,528
う ち 奨 励 助 成 費	126,073	4	126,077
う ち 行 政 費	47,958	150	48,108

# 一般会計 財源内訳

(単位：百万円)

区 分		補正前の額	補 正 額	累 計
歳 出 規 模		1,206,600	462	1,207,062
一 般 財 源 等	県 税	482,000	0	482,000
	地方消費税清算金	138,614	0	138,614
	地方譲与税	65,800	0	65,800
	地方交付税	141,000	0	141,000
	臨時財政対策債	62,500	0	62,500
	地方特例交付金	5,011	0	5,011
	繰越金	3,000	453	3,453
	その他	25,558	0	25,558
	小 計	923,483	453	923,936
特 定 財 源	国庫支出金	125,293	8	125,301
	県債 (臨時財政対策債を除く)	89,253	0	89,253
	繰入金	33,432	0	33,432
	諸収入	16,425	1	16,426
	その他	18,714	0	18,714
	小 計	283,117	9	283,126

# 令和元年度6月補正予算主要事業

(単位：千円)

事業名	予算額	概要
<b>&lt;子どもの安全確保対策&gt;</b> 「静岡県子どもの安全確保緊急対策アクション」を踏まえた緊急対応	<b>249,600</b>	
防犯まちづくり推進事業費 (くらし交通安全課)	6,000	小学生を対象とした、体験型防犯講座「あぶトレ！」を追加実施 ・実施回数 130回 → 230回 ・「あぶトレ！」DVDの全校配布 537校
私立学校緊急安全確保対策事業費(新規) (私学振興課)	1,000	私立幼稚園の安全確保対策を実施 ・私立幼稚園の職員・保護者向け防犯講座の開催 県内10地区×1回
児童福祉施設等緊急安全確保対策事業費 (新規) (こども未来課ほか)	6,000	児童福祉施設等の安全確保対策を実施 ・保育所等の職員・保護者向け防犯講座の開催 県内3地区×1回 ・県立児童福祉施設等に防犯用品等を整備 三方原学園等12施設 スクールバス9台
県立学校緊急安全確保対策事業費(新規) (特別支援教育課)	33,300	県立特別支援学校等の安全確保対策を実施 ・県立特別支援学校等に防犯用品等を整備 特別支援学校等40校 スクールバス66台
子どもを守る交通安全対策緊急事業費(新規) (道路整備課ほか)	200,000	通学路・通園路等の合同点検結果を踏まえた安全対策を実施 ・ポストコーンの設置 ・路肩のカラー舗装 ほか
街頭防犯カメラ整備事業費 (警察本部)	3,300	犯罪の発生件数等が多い地区の街頭防犯カメラを試行的に増設 ・可搬式街頭防犯カメラを自治会等に貸出 ・県内3地区15台 → 県内9地区45台

事業名	予算額	概要
<b>&lt;豚コレラ対策&gt;</b>	<b>158,400</b>	
豚コレラ緊急対策事業費(新規) (畜産振興課)	54,400	県内での豚コレラの発生を予防するための緊急措置を実施 ・車両消毒ポイントの継続設置(湖西市) ・ワイヤーメッシュ柵設置助成 補助率1/2、限度額2,380円/m ・出荷用子豚の豚コレラ抗体検査(450頭)
中小家畜研究センター豚コレラ対策事業費 (新規) (農業戦略課)	100,000	中小家畜研究センターの防疫対策の強化 ・野生動物侵入防止フェンスの設置及び既存フェンスの補修 ・専用更衣室の設置
豚コレラ緊急対策資金利子補給金(新規) (農業ビジネス課)	融資枠 426百万円 利子補給額 1,900 保証料補給額 2,100 (債務負担行為) 限度額5,210	豚コレラ発生後の殺処分や移動制限等の影響を受けた養豚農家の経営再建・維持を支援するため、融資に係る利子等を補給
<b>&lt;その他&gt;</b>	<b>54,000</b>	
社会健康医学研究推進事業費 (健康福祉政策課)	40,000 (債務負担行為) 限度額110,000	大学院大学開学に向けた既存施設の改修設計等 ・R3年4月開学予定
旧優生保護法一時金支給等事務費(新規) (こども家庭課)	9,000	旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金支給事務を実施 ・一時金支給に係る相談、受付 ほか
サクラエビ主産卵場調査費(新規) (水産資源課)	5,000	サクラエビの資源量を把握するため、緊急的に生体数予測調査を実施 ・ボンゴネット一式
農業農村整備事業等工事契約(東富士演習場治山治水対策事業海苔川地区) (農地保全課)	(債務負担行為) 限度額388,000	土石流により被災した貯砂池の復旧工事 ・期間 R元～2

## 豚コレラ対策の概要

(単位：千円)

区 分		内 容	既定予算 の活用	6月 補正
発生前	消毒の 徹底	車両消毒ポイントの継続設置 ・湖西市新居町	16,000	20,000
		養豚農場への消毒方法指導 ・県内全農場への消石灰・消毒薬の使用方法の指導	3,500	—
	野生イノ シシ対策	農場周囲へのワイヤーメッシュ柵設置費助成 ・補助率：県 1/2	13,000	34,000
		生息密度低減のための捕獲強化 ・対象区域：浜松市、湖西市	23,000	—
	検査体制 強化	野生イノシシ専用の検査機器等の整備	3,850	—
		捕獲イノシシ感染調査 全頭検査：2,280 頭	5,000	—
		出荷用子豚の豚コレラ抗体検査	300	400
	中小家畜 研究センター 防疫強化	専門業者によるネズミの駆除	4,000	—
		・野生動物侵入防止フェンスの設置及び補修 ・専用更衣室の設置	—	100,000
	発生後	防疫措置 の実施	初動防疫時に必要な措置の実施 ・殺処分等	(40,165) 当初予算
検査体制 強化		・死亡イノシシ、調査捕獲イノシシの感染調査 ・検査試薬等の購入	予備費 対応	—
農家の 経営支援		移動制限農場への助成 ・経済的な損失が生じた養豚農家に損失相当額を交付	予備費 対応	—
		豚コレラ緊急対策資金利子補給金 ・国手当金受給までのつなぎ資金に対する利子補給等 貸付金利 1.0% → 無利子化（補給率 1.0%） ・経営再開等に必要な資金の融資に対する利子補給 貸付金利 1.5% → 無利子化（国 0.75%、県 0.75%）	—	4,000 [債務負担] 5,210
計			68,650	158,400